

ロータリークラブ

便り

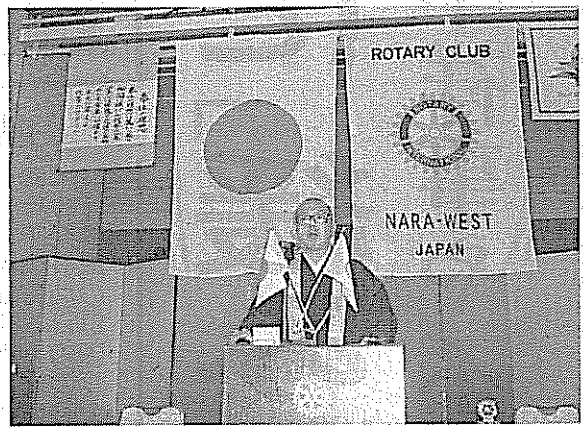
奈良西ロータリークラブ会長

安井 清悟さん(54)

ロータリークラブ(RC)の例会が毎週開かれ

ていることは以前お話ししたが、その例会の中で半分の時間を占めるのが「卓話」と呼ばれるものだ。奈良西RCでは、午後6時から同7時までの1時間の例会のうち、6時半から卓話の時間が

卓話



朝護孫子寺の僧侶卓話

少林寺拳法・型の演武

通して所感を述べたり、

卓話とは以前お話ししていることは以前お話ししたが、その例会の中で半分の時間を占めるのが「卓話」と呼ばれるものだ。奈良西RCでは、午後6時から同7時までの1時間の例会のうち、6時半から卓話の時間が通して所感を述べたり、

30分程度だが、卓話をする会員にとってはとても長い時間に感じられる。延々と話を続けることは良くな、内容を考えて時間内に話をするのが難しい。それに対して、外部の卓話者は心得てもらえ、簡潔に話をまとめられる。

このような卓話を生涯学習の場とし、RCはあすへの奉仕を考え、実行するために努力している。

あり方を学んだ。また、戦後70年の節目に当たることから、奈良市内の先達の方から「どのようにして戦争に突入していったのか」について拝聴した。このほか、信貴山の僧侶からは朝護孫子寺や仏さまの話、新開社の方からは奈良を元気にするための考え方をそれぞれ話してもらった。多方面から貴重な話を聞くことができた。

話題多彩、人生の糧

本年度も少林寺拳法の道院長先生から型や心の